



# 2025年3月期 第1四半期 決算説明資料

2024年8月8日

石油資源開発株式会社  
(証券コード：1662)

# 目次

---

## I. 業績ハイライト

## II. 2025年3月期 第1四半期決算の概要

## III. 2025年3月期 業績予想の概要

※本資料は2024年8月9日開催予定の機関投資家およびアナリスト向け決算説明会資料を兼ねております。

---

# I. 業績ハイライト

## II. 2025年3月期 第1四半期決算の概要

## III. 2025年3月期 業績予想の概要

## 業績ハイライト

## 25年3月期 第1四半期決算（前年同期比）

単位：億円	24/3月期 1Q (a)	25/3月期 1Q (a)	比較増減
営業利益	129	<b>129</b>	+0
経常利益	182	<b>165</b>	△16
親会社株主に帰属する 四半期純利益	129	<b>114</b>	△15

- **経常利益**：持分法投資利益や為替差益の減少

## 株主還元

- 1株当たりの配当は前回予想と変わらず中間125円、期末25円
  - ✓ 2024年5月14日開催の取締役会にて、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を決議。  
当該株式分割を考慮しない場合の2024年度（予想）の1株当たりの期末配当金は125円。
  - ✓ 配当予想に関して、現時点では期初予想の中間配当金（125円）及び期末配当金（25円）を据え置き。  
連結配当性向30%を目安に各期の業績に応じた配当を行う基本方針に基づき、2025年3月期第2四半期における通期の業績予想等を踏まえて判断。

## 主な事業進捗

- 米国テキサス州「フリーポートLNGプロジェクト」へ参画（5月）
- アメリカ・タイトオイル開発の追加坑井権益取得（6月）
- ノルウェー領海上鉦区で探鉦・開発・生産事業を推進するLongboat JAPEX Norge ASを完全子会社化、同社社名をJAPEX Norge AS（J Norge）へ変更（7月）

## 25年3月期 業績予想修正（5/14公表予想比）

単位：億円	5/14公表 予想 (f)	8/8公表 予想 (f)	比較増減
営業利益	524	<b>538</b>	+14
経常利益	555	<b>578</b>	+23
親会社株主に帰属する 当期純利益	428	<b>440</b>	+12

- **営業利益**：国産原油・国内天然ガスの販売価格の上昇を見込む
- **経常利益**：持分法投資利益の増加を見込む

---

I. 業績ハイライト

II. 2025年3月期 第1四半期決算の概要

III. 2025年3月期 業績予想の概要

## 決算概要【前年同期比】

単位：百万円	24/3月期 1Q (a)	25/3月期 1Q (a)	増減	
売上高	61,321	<b>89,465</b>	+28,143	+46%
売上総利益	20,508	<b>22,278</b>	+1,769	+9%
営業利益	12,903	<b>12,948</b>	+45	+0%
経常利益	18,219	<b>16,560</b>	△ 1,658	△9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,999	<b>11,493</b>	△ 1,505	△12%

## 原油価格・為替

		24/3月期 1Q (a)	25/3月期 1Q (a)	増減
WTI	USD/bbl	76.11	<b>77.06</b>	+0.95
原油CIF(JCC)	USD/bbl	85.17	<b>85.95</b>	+0.78
為替	円/USD	134.36	<b>152.39</b>	+18.03

## E&amp;P事業 販売実績【前年同期比】

売上高単位：百万円	販売量単位	24/3月期 1Q (a)		25/3月期 1Q (a)		増減			
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量		売上高	
E&P事業	-	-	10,724	-	29,836	-	-	+19,111	+178%

(内訳)

原油	千KL	152	10,608	403	28,966	+250	+164%	+18,358	+173%	
- 国産原油		50	3,700	51	4,348	+1	+3%	+647	+17%	
- 海外原油* <sup>1</sup>		97	6,532	346	24,247	①	+249	+255%	+17,715	+271%
- 買入原油		5	375	4	370	△1	△12%	△5	△1%	
天然ガス・海外販売* <sup>2</sup>	百万M3	10	116	35	869	+24	+239%	+753	+648%	

## 主な増減要因

①イラク・ガラプロジェクトおよびアメリカ・タイトオイル開発の販売量の増加

\*1 海外連結子会社 株式会社ジャペックスガラフおよびJapex (U.S.) Corp.の数値

\*2 海外連結子会社 Japex (U.S.) Corp.の数値

# インフラ・ユーティリティ事業 販売実績【前年同期比】

売上高単位：百万円	販売量単位	24/3月期 1Q (a)		25/3月期 1Q (a)		増減			
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量		売上高	
インフラ・ユーティリティ事業	-	-	36,398	-	43,749	-	-	+7,351	+20%

(内訳)

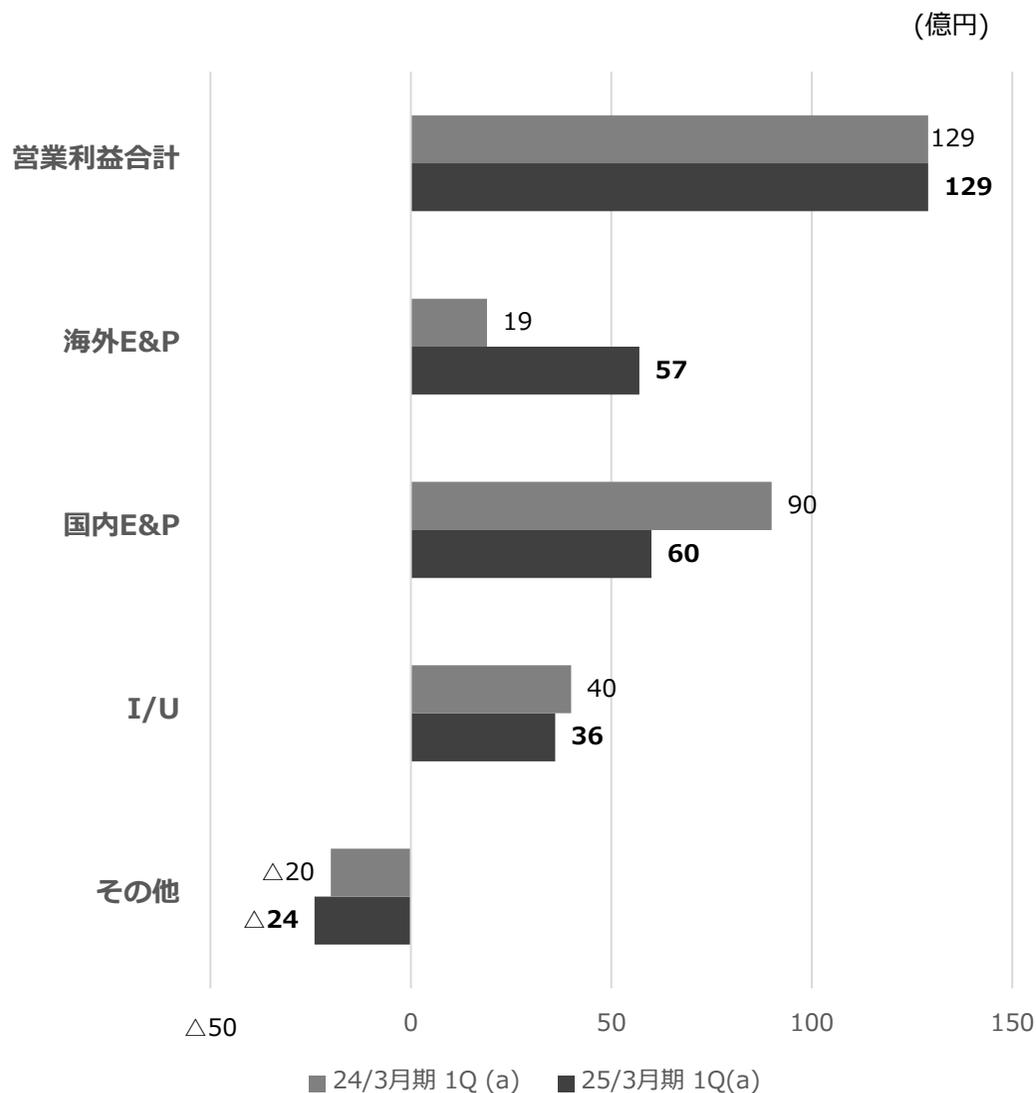
天然ガス・国内販売	百万M3	202	20,200	195	16,778	△6	△3%	① △3,422	△17%
- 国産天然ガス		102	-	102	-	+0	+0%	-	-
液化天然ガス	千トン	30	1,498	169	15,960	② +138	+446%	+14,462	+965%
電力	百万kWh	774	13,137	579	9,585	③ △194	△25%	△3,552	△27%
その他*	-	-	1,561	-	1,425	-	-	△136	△9%

## 主な増減要因

- ① 販売価格の下落
- ② 販売量の増加
- ③ 販売量の減少

\* 天然ガスの受託輸送収入および液化天然ガスの気化受託収入などを含む

# 営業利益概要【前年同期比】



## E&P事業

**(海外) : +38億円 (19億円 → 57億円)**

- ・ アメリカ・タイトオイル開発の販売量増加 (+)
- ・ イラク・ガラフプロジェクトのコスト回収に係る為替差 (+)

**(国内) : △29億円 (90億円 → 60億円)**

- ・ 国産天然ガス販売価格\*下落 (-)
- ・ 探鉱費の増加 (-)

\* 当社内部管理上のE&P事業からインフラ・ユーティリティ事業への取引価格

## インフラ・ユーティリティ(I/U)事業

**△4億円 (40億円 → 36億円)**

- ・ 原料スライドタイムラグ (-)
- ・ LNG調達差益の増加 (+)

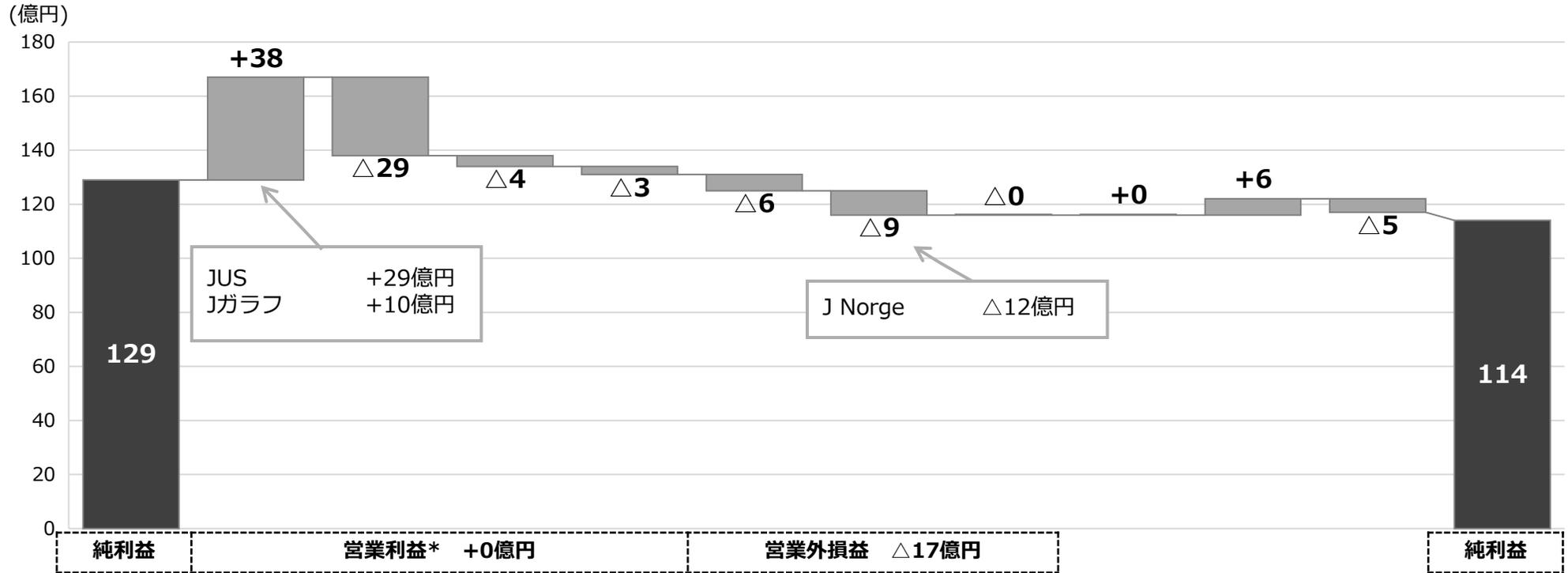
## その他※

**△3億円 (△20億円 → △24億円)**

※ 上記分野部門に属さない営業利益 (CN分野、請負、石油製品・商品等) から本社管理費を控除した金額

注) 営業利益内訳の分野区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

# 純利益増減分析【前年同期比】



	海外E&P	国内E&P	I/U	その他	為替差損益	持分法投資損益	その他	特別損益	法人税等	非支配株主利益	
24/3月期 1Q (a)	19	90	40	△20	47	3	2	△0	43	8	純利益
25/3月期 1Q (a)	57	60	36	△24	40	△5	1	△0	36	13	純利益

注) 営業利益内訳の分野区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

- 
- I. 業績ハイライト
  - II. 2025年3月期 第1四半期決算の概要
  - III. 2025年3月期 業績予想の概要

## 業績予想修正【5.14公表予想比】

単位：百万円	前回予想 (f) 5.14公表	今回予想 (f) 8.8公表	増減	
売上高	379,400	<b>358,400</b>	△ 21,000	△6%
売上総利益	86,300	<b>88,800</b>	+2,500	+3%
営業利益	52,400	<b>53,800</b>	+1,400	+3%
経常利益	55,500	<b>57,800</b>	+2,300	+4%
親会社株主に帰属する当期純利益	42,800	<b>44,000</b>	+1,200	+3%

## 原油価格・為替の前提

		前回予想 (f) 5.14公表	今回予想 (f) 8.8公表	増減
WTI	USD/bbl	80.00	<b>75.52</b>	△4.48
原油CIF(JCC)	USD/bbl	85.00	<b>81.30</b>	△3.70
為替	円/USD	140.00	<b>146.71</b>	+6.71

# E&P事業 販売予想修正【5.14公表予想比】

売上高単位：百万円	販売量単位	前回予想 (f) 5.14公表		今回予想 (f) 8.8公表		増減			
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量		売上高	
E&P事業	-	-	141,190	-	<b>118,000</b>	-	-	△ 23,189	△16%

(内訳)

原油	千KL	2,009	138,031	<b>1,665</b>	<b>114,563</b>	△343	△17%	△23,467	△17%
- 国産原油		220	16,507	<b>233</b>	<b>17,637</b>	+12	+6%	+1,130	+7%
- 海外原油 *1		1,769	120,096	<b>1,413</b>	<b>95,419</b>	① △356	△20%	△24,676	△21%
- 買入原油		18	1,427	<b>19</b>	<b>1,505</b>	+1	+6%	+78	+5%
天然ガス・海外販売 *2	百万M3	151	3,158	<b>144</b>	<b>3,436</b>	△7	△5%	+278	+9%

## 主な増減要因

①イラク・ガラフプロジェクトの販売量の減少、アメリカ・タイトオイル開発の販売量の減少および販売価格の下落

\*1 海外連結子会社 株式会社ジャベックスガラフ、Japex (U.S.) Corp.、JAPEX UK E&P Ltd.およびJAPEX Norge ASの数値

\*2 海外連結子会社 Japex (U.S.) Corp.、JAPEX UK E&P Ltd.およびJAPEX Norge ASの数値

# インフラ・ユーティリティ事業 販売予想修正【5.14公表予想比】

売上高単位：百万円	販売量単位	前回予想 (f) 5.14公表		今回予想 (f) 8.8公表		増減			
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量		売上高	
インフラ・ユーティリティ事業	-	-	171,691	-	<b>173,516</b>	-	-	+1,825	+1%

(内訳)

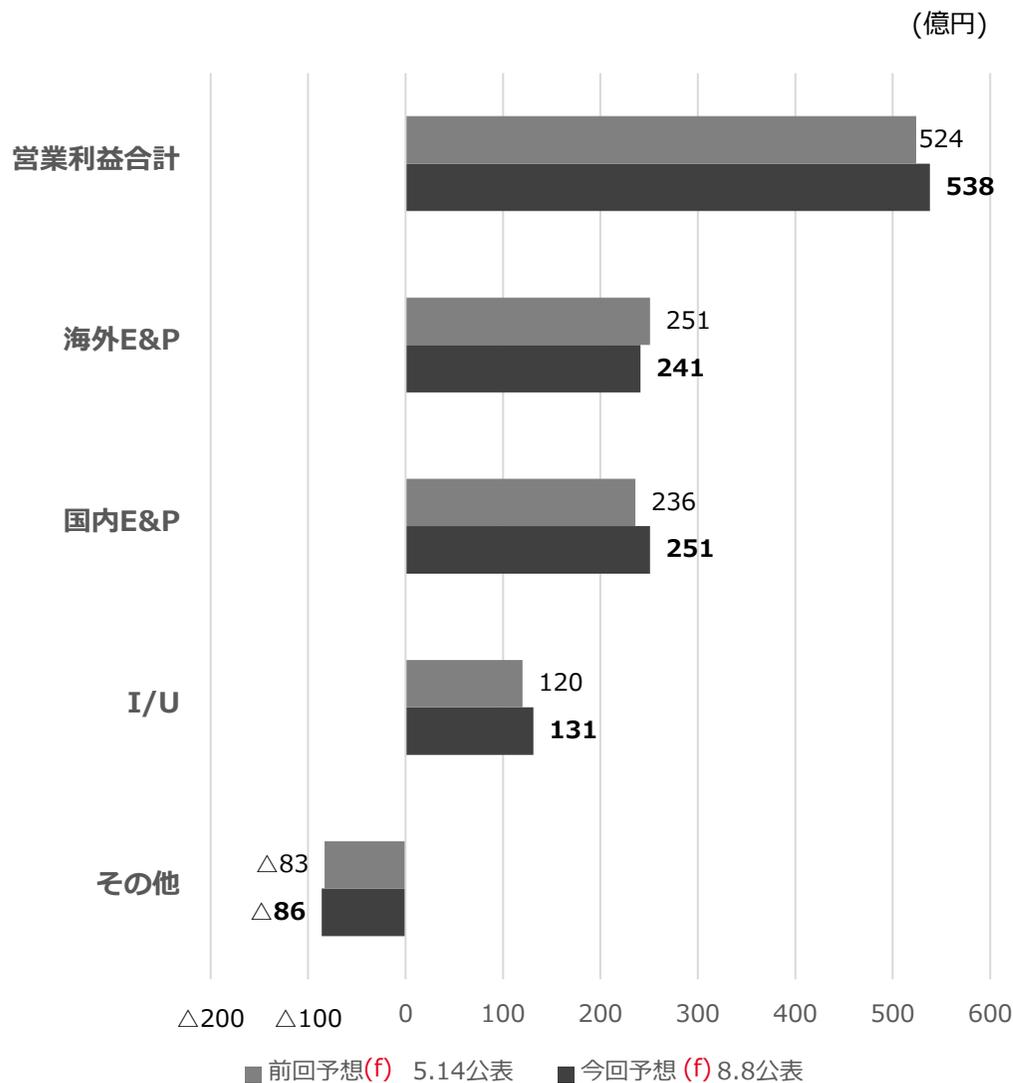
天然ガス・国内販売	百万M3	970	76,623	<b>950</b>	<b>76,017</b>	△19	△2%	△605	△1%
- 国産天然ガス		457	-	<b>453</b>	-	△4	△1%	-	-
液化天然ガス	千トン	366	34,401	<b>360</b>	<b>35,427</b>	△5	△2%	① +1,026	+3%
電力	百万kWh	2,980	44,678	<b>3,032</b>	<b>45,645</b>	② +51	+2%	+966	+2%
その他*	-	-	15,988	-	<b>16,426</b>	-	-	+438	+3%

## 主な増減要因

- ①販売価格の上昇
- ②販売量の増加

\* バイオマス燃料販売、天然ガスの受託輸送収入および液化天然ガスの気化受託収入などを含む

# 営業利益概要【5.14公表予想比】



## E&P事業

**(海外) : △9億円 (251億円 → 241億円)**

- アメリカ・タイトオイル開発の販売量減少および販売価格下落 (-)
- 英領北海・シーガルプロジェクトの売上原価増 (-)
- イラク・ガラフプロジェクトのコスト回収に係る為替差 (+)

**(国内) : +15億円 (236億円 → 251億円)**

- 国産原油販売量増加 (+)

## インフラ・ユーティリティ事業 (I/U)

**+11億円 (120億円 → 131億円)**

- LNG調達差益の増加 (+)

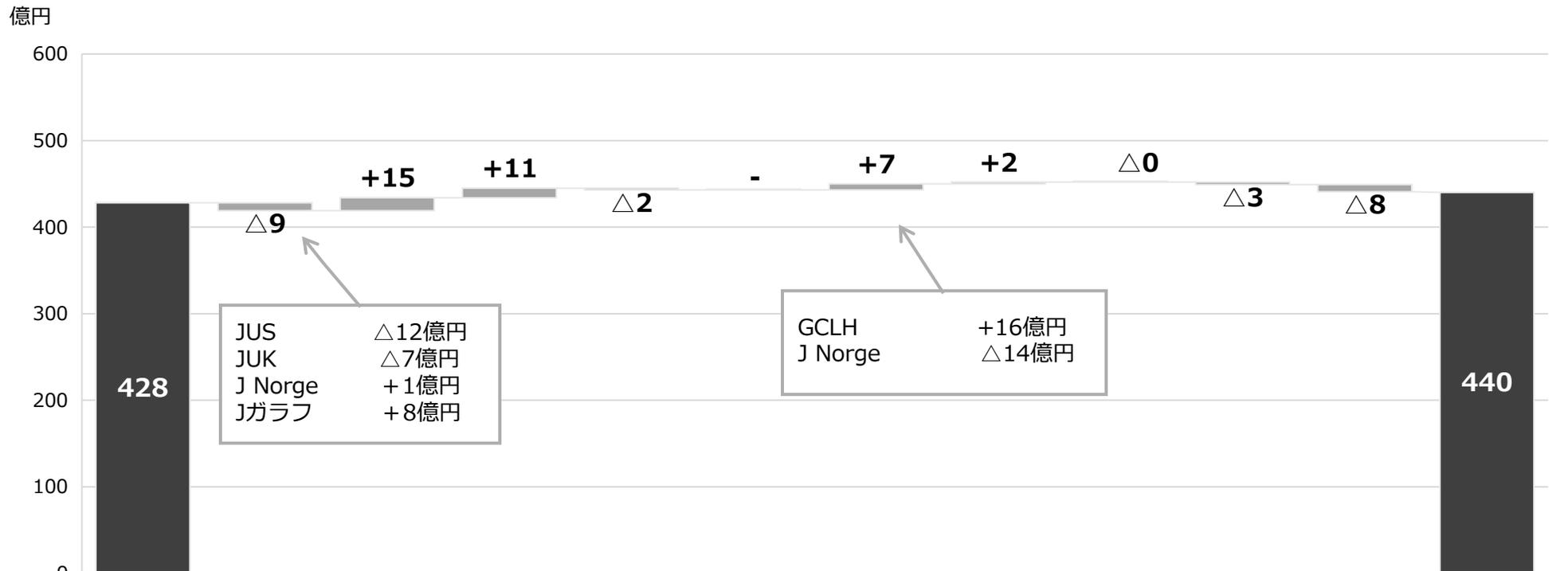
## その他\*

**△2億円 (△83億円 → △86億円)**

※ 上記分野部門に属さない営業利益 (CN分野、請負、石油製品・商品等) から本社管理費を控除した金額

注) 営業利益内訳の分野区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

# 純利益増減分析【5.14公表予想比】



純利益	営業利益* +14億円				営業外損益 +8億円				純利益		
前回予想 (f) 5.14公表	海外E&P	国内E&P	I/U	その他	為替差損益	持分法投資損益	その他	特別損益	法人税等	非支配株主利益	今回予想 (f) 8.8公表
前回予想 (f) 5.14公表	251	236	120	△83	-	6	25	-	119	8	
今回予想 (f) 8.8公表	241	251	131	△86	-	13	27	△0	122	16	

注) 営業利益内訳の分野区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

## 業績予想【前期比】

単位：百万円	24/3月期 (a)	25/3月期 (f) 8.8公表	増減	
売上高	325,863	<b>358,400</b>	+32,536	+10%
売上総利益	87,296	<b>88,800</b>	+1,503	+2%
営業利益	55,247	<b>53,800</b>	△ 1,447	△3%
経常利益	68,808	<b>57,800</b>	△ 11,008	△16%
親会社株主に帰属する当期純利益	53,661	<b>44,000</b>	△ 9,661	△18%

## 原油価格・為替の前提

		24/3月期 (a)	25/3月期 (f) 8.8公表	増減
WTI	USD/bbl	77.69	<b>75.52</b>	△2.17
原油CIF(JCC)	USD/bbl	86.28	<b>81.30</b>	△4.98
為替	円/USD	143.28	<b>146.71</b>	+3.43

# E&P事業 販売予想【前期比】

売上高単位：百万円	販売量単位	24/3月期 (a)		25/3月期 (f) 8.8公表		増減			
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量		売上高	
E&P事業	-	-	88,810	-	<b>118,000</b>	-	-	+29,189	+33%

(内訳)

原油	千KL	1,240	87,808	<b>1,665</b>	<b>114,563</b>	+424	+34%	+26,754	+30%
- 国産原油		225	17,792	<b>233</b>	<b>17,637</b>	+7	+3%	△155	△1%
- 海外原油 <sup>*1</sup>		994	68,397	<b>1,413</b>	<b>95,419</b>	① +418	+42%	+27,021	+40%
- 買入原油		20	1,618	<b>19</b>	<b>1,505</b>	△1	△6%	△113	△7%
天然ガス・海外販売 <sup>*2</sup>	百万M3	65	1,002	<b>144</b>	<b>3,436</b>	+78	+118%	+2,433	+243%

## 主な増減要因

①アメリカ・タイトオイル開発および英領北海・シーガルプロジェクトの販売量増加、JAPEX Norge ASの子会社化に伴う売上の認識

\*1 24/3月期は海外連結子会社 株式会社ジャベックスガラフ、Japex (U.S.) Corp.およびJAPEX UK E&P Ltd.の数値、

25/3月期は海外連結子会社 株式会社ジャベックスガラフ、Japex (U.S.) Corp.、JAPEX UK E&P Ltd.およびJAPEX Norge ASの数値

\*2 24/3月期は海外連結子会社 Japex (U.S.) Corp.およびJAPEX UK E&P Ltd.の数値、25/3月期は Japex (U.S.) Corp.、JAPEX UK E&P Ltd.およびJAPEX Norge ASの数値

# インフラ・ユーティリティ事業 販売予想【前期比】

売上高単位：百万円	販売量単位	24/3月期 (a)		25/3月期 (f) 8.8公表		増減			
		販売量	売上高	販売量	売上高	販売量	売上高		
インフラ・ユーティリティ事業	-	-	172,147	-	173,516	-	-	+1,369	+1%

(内訳)

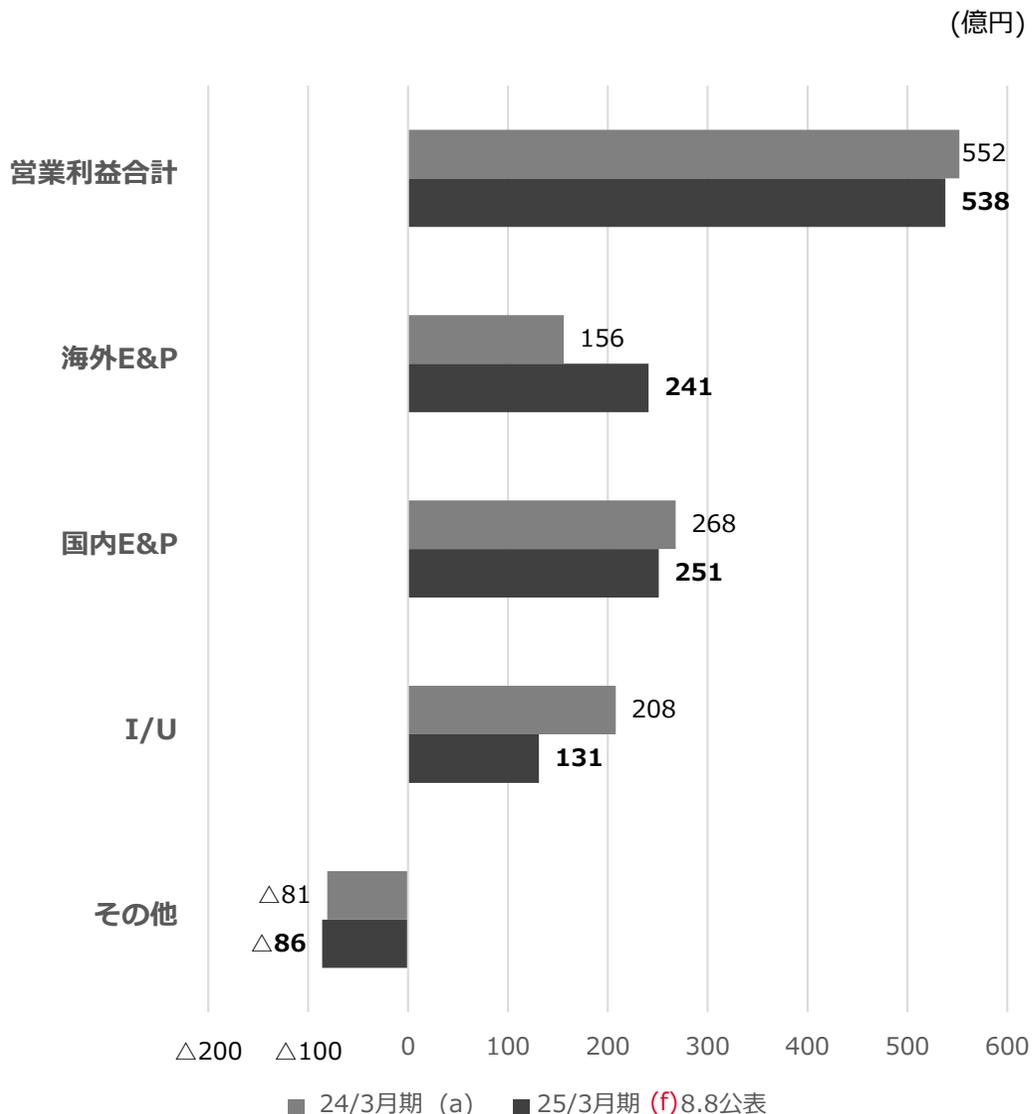
天然ガス・国内販売	百万M3	955	81,487	950	76,017	△5	△1%	① △5,469	△7%
- 国産天然ガス		444	-	453	-	+9	+2%	-	-
液化天然ガス	千トン	275	30,190	360	35,427	② +85	+31%	+5,236	+17%
電力	百万kWh	3,548	53,272	3,032	45,645	③ △516	△15%	△7,626	△14%
その他*	-	-	7,197	-	16,426	-	-	④ +9,228	+128%

## 主な増減要因

- ①販売価格の下落
- ②販売量の増加
- ③販売量の減少
- ④バイオマス燃料の販売量の増加

\* バイオマス燃料販売、天然ガスの受託輸送収入および液化天然ガスの気化受託収入などを含む

# 業績予想 営業利益概要 【前期比】



## E&P事業

**(海外) : +85億円 (156億円 → 241億円)**

- アメリカ・タイトオイル開発の销售量増加 (+)
- 英領北海・シーガルプロジェクトの销售量増加 (+)

**(国内) : △17億円 (268億円 → 251億円)**

- 国産天然ガス販売価格\*下落 (-)
- \* 当社内部管理上のE&P事業からインフラ・ユーティリティ事業への取引価格

## インフラ・ユーティリティ事業 (I/U)

**△77億円 (208億円 → 131億円)**

- 原料スライドタイムラグ (-)

## その他※

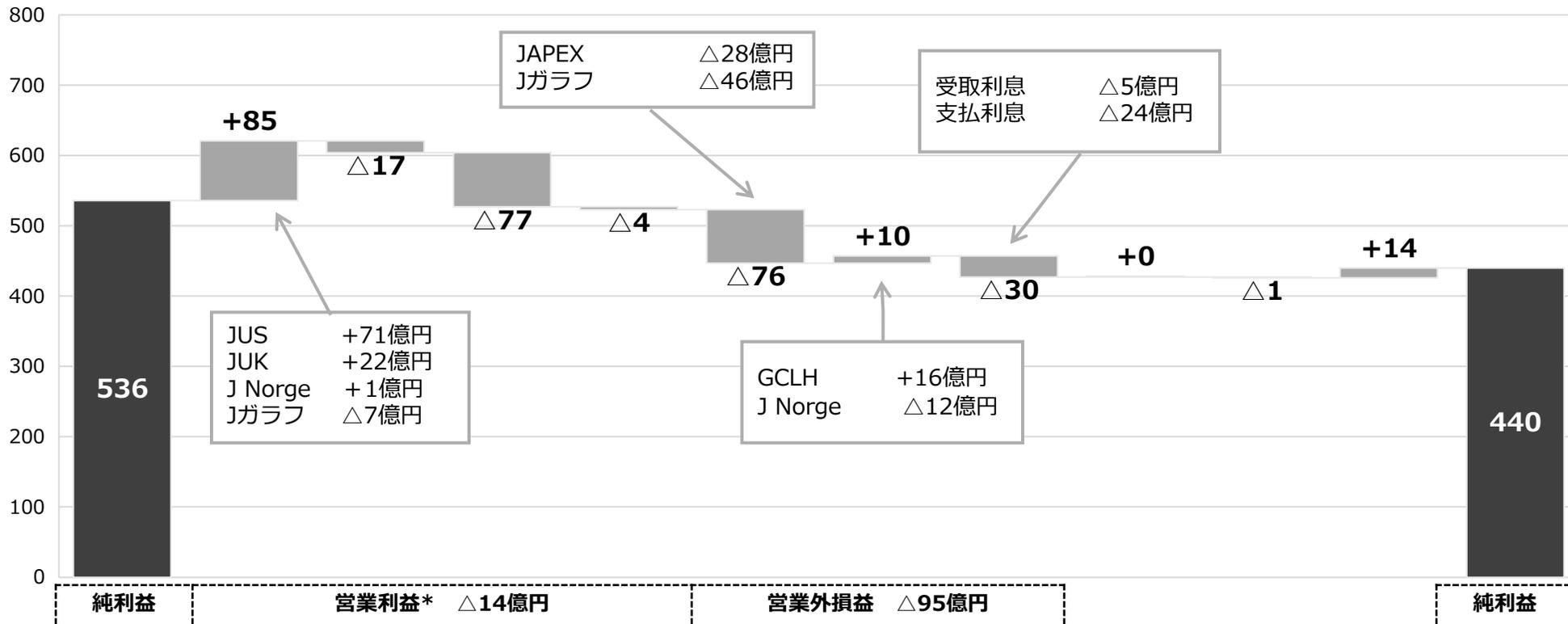
**△4億円 (△81億円 → △86億円)**

※ 上記事業部門に属さない営業利益 (CN分野、請負、石油製品・商品等) から本社管理費を控除した金額

注) 営業利益内訳の分野区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

# 純利益増減分析【前期比】

億円



24年3月期 (a)	海外E&P	国内E&P	I/U	その他	為替差損益	持分法投資損益	その他	特別損益	法人税等	非支配株主利益	今回予想 (f) 8.8公表
24年3月期 (a)	156	268	208	△81	76	2	57	△0	120	30	
今回予想 (f) 8.8公表	241	251	131	△86	-	13	27	△0	122	16	

注) 営業利益内訳の分野区分別のそれぞれの金額は、当社グループの内部管理上の数値

## キャッシュ・フローおよび負債の状況

単位：百万円	24/3月期 (a)	25/3月期 (f)	
	通期	通期	
		5.14公表	8.8公表
営業活動によるキャッシュ・フロー	90,564	123,326	117,159
税金等調整前当期純利益	68,784	55,500	57,800
減価償却費	27,646	42,098	40,557
生産物回収勘定の回収	27,775	54,166	30,823
投資活動によるキャッシュ・フロー	△99,659	△112,674	△187,799
有形固定資産の取得による支出	△65,924	△74,238	△95,733
投資有価証券の取得による支出	△7,685	△5,985	△65,228
生産物回収勘定の支出	△25,379	△41,746	△36,206
財務活動によるキャッシュ・フロー	△28,596	△30,624	△4,448
現金及び現金同等物の期末残高	152,598	132,626	77,510

有利子負債*1	9,091	17,789	47,700
EBITDA*2	93,606	100,370	102,590
有利子負債/EBITDA倍率（倍）	0.1	0.2	0.5

\*1 有利子負債は、リース債務、退職給付に係る負債および偶発債務を含む

\*2 EBITDAは、営業利益、減価償却費、投資キャッシュフローにおける利息および配当金の受取額の合計額

## 参考資料

---

1. 売上高内訳
2. 損益の状況
3. セグメント損益
4. セグメント売上高
5. 業績予想の前提条件（原油価格・為替等）
6. 2025年3月期予想における原油価格・為替のセンシティブティ
7. 主要事業概況
8. 統合報告書およびIR関連資料等のご案内
9. 用語集

## 1. 売上高内訳：①E&amp;P事業

単位：百万円	24/3月期 (a)		25/3月期		
	1Q	通期	1Q	通期(f)	
				5.14公表	8.8公表
売上高	10,724	88,810	29,836	141,190	118,000
原油販売量 (千KL)	152	1,240	403	2,009	1,665
原油売上高	10,608	87,808	28,966	138,031	114,563
国産原油販売量 (千KL)	50	225	51	220	233
国産原油売上高	3,700	17,792	4,348	16,507	17,637
海外原油販売量 (千KL) *1	97	994	346	1,769	1,413
海外原油売上高	6,532	68,397	24,247	120,096	95,419
買入原油販売量 (千KL)	5	20	4	18	19
買入原油売上高	375	1,618	370	1,427	1,505
天然ガス海外販売量 (百万M3) *2	10	65	35	151	144
天然ガス海外売上高	116	1,002	869	3,158	3,436
WTI (USD/bbl)	76.11	77.69	77.06	80.00	75.52
原油CIF (USD/bbl) *3	85.17	86.28	85.95	85.00	81.30

\*1 24/3月期は海外連結子会社 株式会社ジャベックスガラフ、Japex (U.S.) Corp.およびJAPEX UK E&P Ltd.の数値、  
25/3月期は海外連結子会社 株式会社ジャベックスガラフ、Japex (U.S.) Corp.、JAPEX UK E&P Ltd.およびJAPEX Norge ASの数値

\*2 24/3月期は海外連結子会社 Japex (U.S.) Corp.およびJAPEX UK E&P Ltd.の数値、  
25/3月期は海外連結子会社 Japex (U.S.) Corp.、JAPEX UK E&P Ltd.およびJAPEX Norge ASの数値

\*3 原油CIF価格を参照した国内原油販売単価実績

# 1. 売上高内訳：②インフラ・ユーティリティ(I/U)事業

単位：百万円	24/3月期 (a)		25/3月期		
	1Q	通期	1Q	通期(f)	
				5.14公表	8.8公表
売上高	36,398	172,147	43,749	171,691	173,516
天然ガス国内販売量 (百万M3)	202	955	195	970	950
天然ガス国内売上高	20,200	81,487	16,778	76,623	76,017
国産天然ガス販売量 (百万M3)	102	444	102	457	453
液化天然ガス販売量 (千トン)	30	275	169	366	360
液化天然ガス売上高	1,498	30,190	15,960	34,401	35,427
電力販売量 (百万kWh)	774	3,548	579	2,980	3,032
電力売上高	13,137	53,272	9,585	44,678	45,645
その他*	1,561	7,197	1,425	15,988	16,426
LNG(全日本CIF) (円/トン)	89,887	93,128	90,208	85,800	87,302

\*バイオマス燃料販売、天然ガスの受託輸送収入および液化天然ガスの気化受託収入などを含む

## 2. 損益の状況

単位：百万円	24/3月期 (a)		25/3月期		
	1Q	通期	1Q	通期(f)	
				5.14公表	8.8公表
売上高	61,321	325,863	89,465	379,400	358,400
E&P事業	10,724	88,810	29,836	141,190	118,000
インフラ・ユーティリティ事業	36,398	172,147	43,749	171,691	173,516
その他	14,199	64,905	15,880	66,518	66,883
売上原価	40,812	238,567	67,187	293,100	269,600
売上総利益	20,508	87,296	22,278	86,300	88,800
探鉱費	255	3,536	1,713	1,800	3,000
販管費	7,349	28,512	7,616	32,100	32,000
営業利益	12,903	55,247	12,948	52,400	53,800
営業外損益	5,315	13,561	3,611	3,100	4,000
受取利息	520	2,265	705	1,000	1,700
支払利息	△ 24	△ 626	△ 598	△ 2,300	△ 3,100
受取配当	57	4,090	68	4,300	4,300
持分損益	338	214	△ 589	600	1,300
海投損繰入・戻入	△ 15	78	-	200	-
為替差損益	4,764	7,634	4,086	-	-
その他	△ 325	△ 95	△ 59	△ 700	△ 200
経常利益	18,219	68,808	16,560	55,500	57,800
特別損益	△ 9	△ 24	△ 1	-	△ 0
税金等調整前当期純利益	18,209	68,784	16,558	55,500	57,800
法人税等	4,335	12,067	3,669	11,900	12,200
非支配株主に帰属する当期純利益	874	3,055	1,395	800	1,600
親会社株主に帰属する当期純利益	12,999	53,661	11,493	42,800	44,000

### 3. セグメント損益

単位：百万円		24/3月期 (a)		25/3月期		
		1Q	通期	1Q	通期(f)	
					5.14公表	8.8公表
日本	営業利益	13,732	51,130	9,957	39,031	41,181
	持分法投資利益	136	168	110	334	452
北米	営業利益	1,952	11,417	4,853	19,732	18,532
	持分法投資利益	-	△ 49	△ 29	△ 66	1,565
欧州	営業利益	△ 111	426	△ 275	3,490	2,884
	持分法投資利益	-	△ 529	△ 1,290	△ 378	△ 1,810
中東	営業利益	447	4,750	1,503	3,154	3,982
	持分法投資利益	△ 1	2	-	-	-
その他 <sup>*1</sup>	営業利益	-	-	-	-	-
	持分法投資利益	202	622	619	709	1,092
調整額 <sup>*2</sup>		△ 3,118	△ 12,477	△ 3,090	△ 13,008	△ 12,780
連結損益算書計上額 <sup>*3</sup> 営業利益		12,903	55,247	12,948	52,400	53,800

\*1 持分法適用会社サハリン石油ガス開発株式会社およびEnergi Mega Pratama Inc.などを含む

\*2 調整額の主な内容は、セグメント間取引消去および全社費用（主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および試験研究費）

\*3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている

## 4. セグメント売上高

単位：百万円		24/3月期 1Q (a)					25/3月期 1Q (a)				
		日本	北米	欧州	中東	合計	日本	北米	欧州	中東	合計
E&P事業	原油	4,076	5,628	-	903	10,608	4,718	12,131	32	12,084	28,966
	天然ガス(海外)	-	116	-	-	116	-	256	612	-	869
	小計	4,076	5,744	-	903	10,724	4,718	12,388	645	12,084	29,836
I/U事業	天然ガス(国内)	20,200	-	-	-	20,200	16,778	-	-	-	16,778
	液化天然ガス	1,498	-	-	-	1,498	15,960	-	-	-	15,960
	電力	13,137	-	-	-	13,137	9,585	-	-	-	9,585
	その他	1,561	-	-	-	1,561	1,425	-	-	-	1,425
	小計	36,398	-	-	-	36,398	43,749	-	-	-	43,749
その他の事業	請負	1,329	-	-	-	1,329	1,662	-	-	-	1,662
	石油製品・商品	12,112	-	-	-	12,112	13,605	-	-	-	13,605
	その他	756	-	-	-	756	611	-	-	-	611
	小計	14,199	-	-	-	14,199	15,880	-	-	-	15,880
合計		54,673	5,744	-	903	61,321	64,348	12,388	645	12,084	89,465

## 5. 業績予想の前提条件（原油価格・為替等）

市況前提			（上段）2023年1月～2024年3月					通期
			（下段）2024年1月～2025年3月					
			1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	
原油CIF (JCC) *1	USD/bbl	前期実績	-	85.17	81.77	90.79	86.32	86.28
		前回予想	-	85.00	85.00	85.00	85.00	85.00
		当期実績・前提	-	<b>85.95</b> *2	<b>80.00</b>	<b>80.00</b>	<b>80.00</b>	<b>81.30</b>
WTI	USD/bbl	前期実績	76.11	73.78	82.49	78.36	-	77.69
		前回予想	80.00	80.00	80.00	80.00	-	80.00
		当期実績・前提	<b>77.06</b> *2	<b>75.00</b>	<b>75.00</b>	<b>75.00</b>	-	<b>75.52</b>
LNG（全日本CIF）	円/ト	前期実績	-	89,887	88,343	95,287	98,994	93,128
		前回予想	-	86,400	85,600	85,600	85,600	85,800
		当期実績・前提	-	<b>90,208</b>	<b>88,600</b>	<b>85,200</b>	<b>85,200</b>	<b>87,302</b>
為替	円/USD	前期実績	-	134.36	141.06	148.53	146.51	143.28
		前回予想	-	140.00	140.00	140.00	140.00	140.00
		当期実績・前提	-	<b>152.39</b> *2	<b>145.00</b>	<b>145.00</b>	<b>145.00</b>	<b>146.71</b>

\*1 原油CIF価格を参照した国内原油販売単価

\*2 実績値

## 6. 2025年3月期予想における原油価格・為替のセンシティブティ

	25/3月期 2Q-4Q 前提	変動幅	影響額（百万円）	主な変動項目 + 増益効果/△減益効果
			営業利益	
原油価格	WTI USD 75.00/bbl 原油CIF価格、Brent USD 80.00/bbl	USD 1 /bbl の価格上昇	290	+ 原油・天然ガス販売 △ LNG調達コスト増
為替	145.00円/USD	1 円/USD の円安	380	+ 原油・天然ガス販売 △ LNG調達コスト増

### 【前提】

- ・持分法適用会社の損益変動は、上記の影響額に含まれない
- ・為替変動の影響に関して、上記に示したものを以外に、外貨建金銭債権債務の為替レート換算差額が発生  
また、実際の利益は原油価格や為替以外の様々な要因に影響される

# 7. 主要事業概況① E&P分野



## ● 当社が推進・参画するE&Pプロジェクト（2024年7月現在）

No.	油ガス田/プロジェクト名（オペレーター）	権益比率（当社Net）	生産種別	状況	生産量日量*1
A	日本・国内油ガス田（北海道・秋田・山形・新潟の10か所で当社が操業）	権益により異なる	原油・天然ガス	生産・開発中	非開示
1	イラク・ガラフプロジェクト（PETRONAS Carigali Iraq Holding B.V.）	30%（16.5%）	原油	生産・開発中	15.2万bbl
2	インドネシア・カンゲアプロジェクト（Kangean Energy Indonesia Ltd.）	100%（25%）	原油・天然ガス	生産中	200万m <sup>3</sup> （12,190boe）
3	ノルウェー領海上鉱区（Equinor ASAほか*2）	権益により異なる	原油・天然ガス	探鉱・生産・開発中	381boe *3 *5
4	英領北海・シーガルプロジェクト（BP Exploration Operating Company Ltd.）	15%（15%）	原油・天然ガス	生産・開発中	非開示
5	ロシア・サハリン1プロジェクト（Sakhalin-1 Limited Liability Company: S1LLC）	30%（4.59%）*4	原油・天然ガス	生産・開発中	非開示
6	アメリカ・タイトオイル開発（EOG Resources Inc.ほか*2）	権益により異なる	原油・天然ガス	生産・開発中	14,469boe*5

\*1: 2024年度1Q（No.1:2024年4月～6月、No.2,3,6:2024年1月～3月）の日量生産量平均 \*2: 権益によってオペレーターが異なる。主なオペレーターを記載。

\*3: 2024年1月末に生産資産の権益取得手続きが完了。 \*4: 2022年11月のロシア政府令によりサハリン石油ガス開発株式会社（SODECO）のS1LLC持分30%引受承認。 \*5: netで記載。

## 7. 主要事業概況② I/U分野 – ガス供給

### 当社の国内天然ガス供給ネットワークの特色

総延長**800**km超の高圧ガスパイプライン網

外航船受入に対応するLNG基地**2**か所

日本海側-太平洋側双方からのガス供給が可能

#### ● 国内ガス供給

- パイプラインによる国産ガス・LNG気化ガス供給
- LNGの受入・貯蔵・気化・送出
- LNGサテライト輸送（専用ローリー、内航船）
- 当社ガスパイプライン・LNG基地の第三者利用・受託業務など

#### ● 国内ガス供給の多様化対応

- 他の化石燃料からガスへの燃料転換対応
- 都市ガス会社と連携したエネルギーサービスの提案・提供

#### ● LNG調達

- タームとスポットを組み合わせた競争力のあるLNG調達

#### ● 海外LNG供給インフラ

- 事業参画：米国テキサス州 フリーポートLNGプロジェクト
- 事業化検討中：ベトナム北部LNG基地プロジェクト



# 7. 主要事業概況③ I/U分野 – 電力

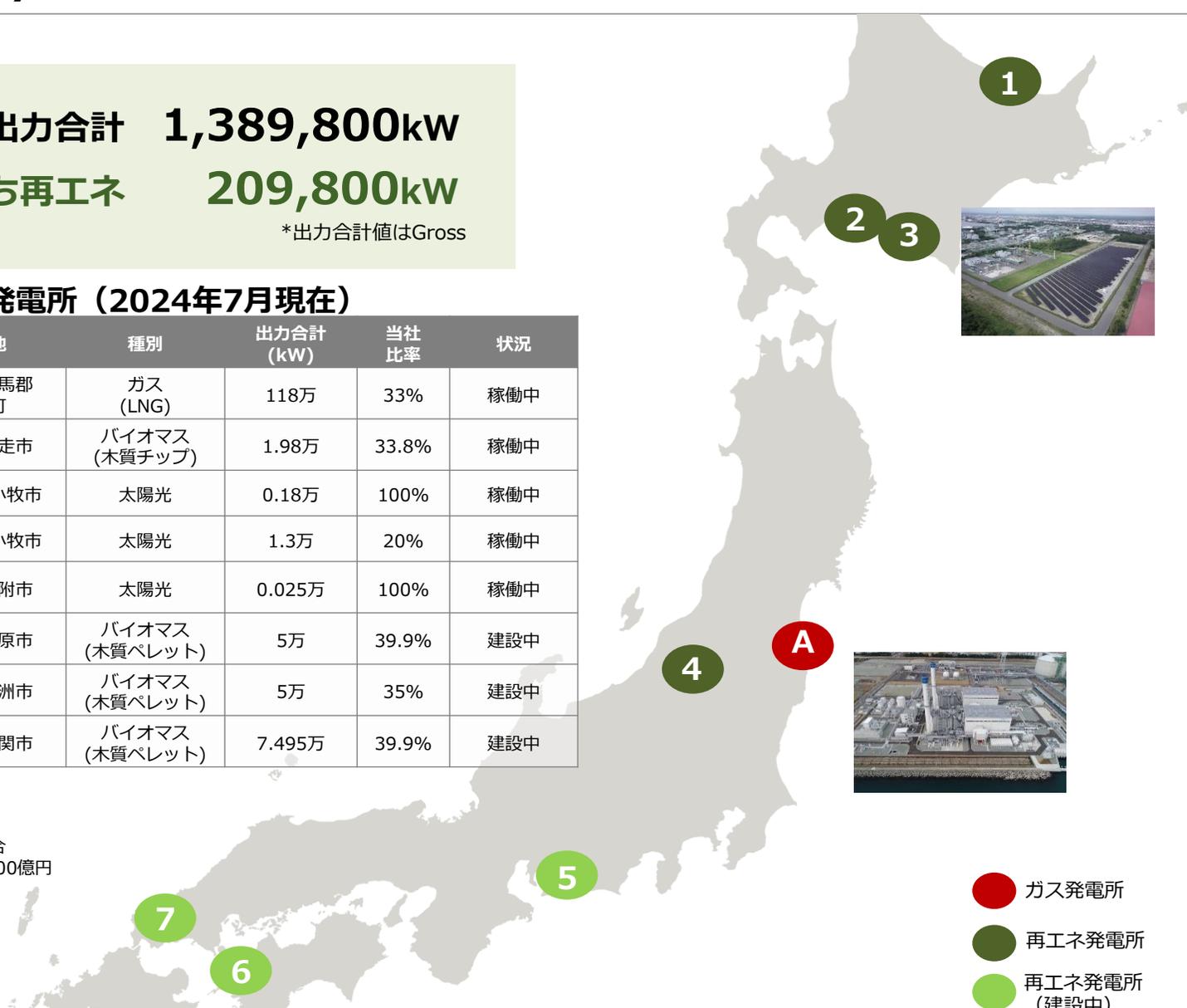
拠点合計 **8**か所      出力合計 **1,389,800kW**  
 うち再エネ **7**か所      うち再エネ **209,800kW**  
\*出力合計値はGross

## ● 当社が開発・運営に参画する発電所（2024年7月現在）

No.	名称	所在地	種別	出力合計 (kW)	当社比率	状況
A	福島天然ガス発電所	福島県相馬郡新地町	ガス (LNG)	118万	33%	稼働中
1	網走バイオマス発電所2号機・3号機	北海道網走市	バイオマス (木質チップ)	1.98万	33.8%	稼働中
2	JAPEX北海道事業所メガソーラー	北海道苫小牧市	太陽光	0.18万	100%	稼働中
3	勇払太陽光発電所	北海道苫小牧市	太陽光	1.3万	20%	稼働中
4	見附太陽光発電所	新潟県見附市	太陽光	0.025万	100%	稼働中
5	田原バイオマス発電所	愛知県田原市	バイオマス (木質ペレット)	5万	39.9%	建設中
6	大洲バイオマス発電所	愛媛県大洲市	バイオマス (木質ペレット)	5万	35%	建設中
7	長府バイオマス発電所	山口県下関市	バイオマス (木質ペレット)	7.495万	39.9%	建設中

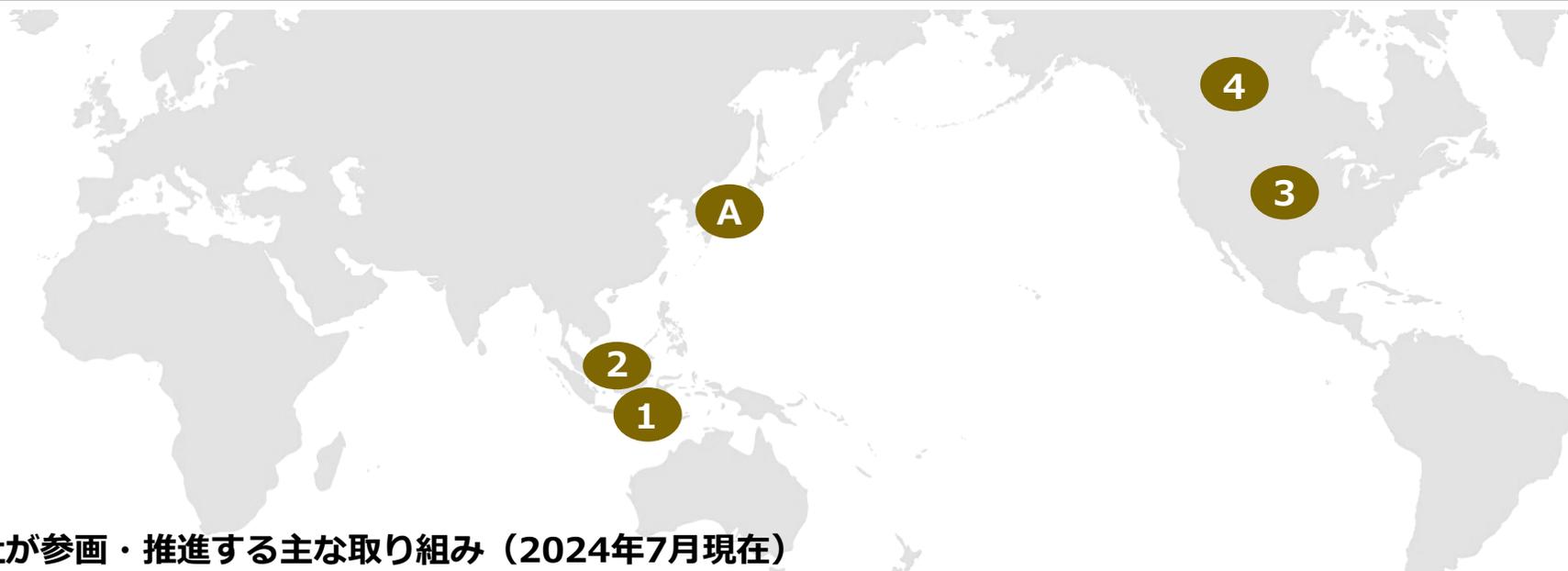
## ● その他再エネ関連への参画

- ▶ PHOTONサステナブルソーラー投資事業有限責任組合 (非FITを含む太陽光発電プロジェクトを対象に最大100億円を投資するファンドへの参画、当社出資比率50%)



- ガス発電所
- 再エネ発電所
- 再エネ発電所 (建設中)

## 7. 主要事業概況④ CN分野



### ● 当社が参画・推進する主な取り組み（2024年7月現在）

No.	国名	主な取り組み
A	日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ CN社会実現に向けたエネルギー輸送・供給インフラの技術課題検討（JFEエンジニアリング(株)との共同検討）</li> <li>✓ JOGMEC「先進的CCS事業の実施に係る調査」公募にて苫小牧エリアにおけるCCS実現可能性調査を、出光興産・北海道電力と受託（2023年7月）</li> <li>✓ JOGMEC「先進的CCS事業の実施に係る調査」公募にて東新潟エリアにおけるCCS実現可能性調査を、三菱ガス化学、東北電力、北越コーポレーション、野村総合研究所と受託（2023年8月）</li> <li>✓ 日本ガスラインと液化CO<sub>2</sub>内航船輸送及び港湾整備に係る共同検討の実施に合意（2023年11月）</li> <li>✓ 福島県相馬地区におけるアンモニア供給拠点の構築に向けた共同検討を三菱ガス化学、IHI、三井物産、商船三井と開始（2024年1月）</li> <li>✓ 令和6年度「非化石エネルギー等導入促進対策費補助金（水素等供給基盤整備事業）」において福島県相馬地区におけるアンモニア供給拠点の構築に向けた調査が採択（2024年5月）</li> </ul>
1	インドネシア	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ インドネシア・スコワティ油田におけるCO<sub>2</sub>圧入試験、商業化スタディ継続中（2023年6月）</li> <li>✓ SKK Migasとインドネシアにおけるハブ&amp;クラスター型CCS/CCUS実現に向けた協力を定める覚書を締結（2023年9月）</li> </ul>
2	マレーシア	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ CCS共同スタディ：CO<sub>2</sub>地中貯留の実施を視野にした適地調査や技術的な検討などをペトロナス、日揮グローバル(株)、川崎汽船(株)と共同実施（2022年1月）</li> <li>✓ 上記CCS共同スタディと連携した日本起点のCCSバリューチェーン構築共同検討実施にJFEスチールと合意（2023年6月）、同検討に中国電力と日本ガスラインが新たに参加（2024年2月）</li> </ul>
3	アメリカ	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 当社初の海外制度先進国におけるCCS事業検討案件へ参入するため米BSO社への資本参加（2023年10月）</li> </ul>
4	カナダ	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ インベスト・アルバータ社とエネルギー市場における事業創出協業に関する覚書を締結（2024年3月）</li> </ul>

## 8. 統合報告書およびIR関連資料等のご案内

当社の統合報告書およびIR関連資料は、当社ウェブサイトの以下のリンクからご覧いただけます。

### 統合報告書

#### ◆ 統合報告書



<https://www.japex.co.jp/ir/library/integratedreport/>

最新号（統合報告書2023、2023年9月発行）は、  
以下のリンクから直接ご覧いただけます

[https://www.japex.co.jp/ir/uploads/pdf/JAPEX\\_IR2023\\_j.pdf](https://www.japex.co.jp/ir/uploads/pdf/JAPEX_IR2023_j.pdf)

### 開示資料アーカイブ

- ◆ 決算短信
- ◆ 決算説明資料
- ◆ 有価証券報告書・四半期報告書

<https://www.japex.co.jp/ir/library/result/>

<https://www.japex.co.jp/ir/library/explanatory/>

<https://www.japex.co.jp/ir/library/report/>

### 業績情報など

- ◆ 業績ハイライト（過去5期分）  
※過去10年分CSVデータダウンロード
- ◆ 株主還元（配当の推移）

<https://www.japex.co.jp/ir/figure/pl/>

[https://www.japex.co.jp/ir/uploads/JAPEX\\_10yearFinancialData\\_j.xlsx](https://www.japex.co.jp/ir/uploads/JAPEX_10yearFinancialData_j.xlsx)

<https://www.japex.co.jp/ir/stock/dividend/>

## 9. 用語集

### ■ 略語

BOE(D)	Barrels of Oil Equivalent (per Day)	石油換算バレル（日量）
CCS	Carbon dioxide Capture and Storage	二酸化炭素回収・貯留
CCUS	Carbon dioxide Capture, Utilization and Storage	二酸化炭素回収・活用・貯留
CIF	Cost, Insurance and Freight	運賃、保険料込条件
CN	Carbon neutral	カーボンニュートラル
E&P	Exploration and Production	石油・天然ガスの探鉱・開発・生産
I/U	Infrastructure & Utility	インフラ・ユーティリティ
JCC	Japan Crude Cocktail	全日本平均原油輸入CIF価格
WTI	West Texas Intermediate	ウェスト・テキサス・インターミディエイト原油

### ■ 主要な子会社・持分法適用会社

Jガラフ	(株)ジャペックスガラフ	イラク・ガラフプロジェクト
EMPI	Energi Mega Pratama Inc.	インドネシア・カンゲアンプロジェクト
SODECO	Sakhalin Oil & Gas Development Co., Ltd.	ロシア・サハリン1プロジェクト
J Norge	JAPEX Norge AS	ノルウェー領海上鉱区
FGP	福島ガス発電（株）	天然ガス火力発電事業
GCLH	Gulf Coast LNG Holdings LLC	米国テキサス州・フリーポート LNGプロジェクト

## 注意事項

本資料に掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、その他歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しを示したものです。実際の業績は、さまざまな要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。

Copyright: 本資料に含まれるすべての内容に関する著作権は、当社が有しています。  
事前の承諾なく、これらの内容を複製もしくは転載することはお控えください。

注)

- ・本資料においては、(a) は実績数値 (actual results) を、(f) は予想数値 (forecasts) を示しています。
- ・営業利益、経常利益、持分法投資利益、親会社株主に帰属する当期純利益の「△」表記は、各利益における損失を表しています。

本資料に関するお問い合わせ、その他IRに関するご質問は、以下にお願いいたします。

石油資源開発株式会社 コーポレートコミュニケーション室 電話: 03-6268-7111

**JAPEX**

石油資源開発株式会社